

## 日大生のやってみたいを実現するプロジェクト成果報告書

2023017

## プロジェクト名 大久保商店街を家具で繋げよう！！プロジェクト

## プロジェクトの概要

本プロジェクトでは、日本大学生産工学部前の大久保商店街を対象に、商店街の人と人を繋げることを目標とした家具の作成を行う。商店街では店舗前にベンチなどが設置されており、地域住民の憩いの場となっている。そこで、商店街に店舗を持つ方々と家具の用途、寸法等を話し合い、「生産工学部と地域を繋ぐ家具」の作製を目的とする。

## プロジェクトの結果・成果

今回のプロジェクトは、大久保商店街周辺にある2つの店舗に対して家具を設計し、それら制作物を寄付することで地域住民の交流の場を創出した。主な成果物として以下に記す写真 1. サイドテーブルと写真 2. ベンチを作成した。

写真1. サイドテーブルは、美容院において来客が使用することを目的として制作した。立体的に展開された和柄と三本組木により構成することで視覚的に日本の伝統を感じることができるデザインとした。

写真2. ベンチは、商店街の一角にある飲食店が立ち並ぶエリアに対して、飲食の待ち時間に使用されることを目的として制作した。様々な要素の店が混在する空間においてそれら溶け込むことができるよう椅子の足や座面をランダムにずらすことで従来のベンチの形状を崩しながらも空間に馴染むようなデザインとした。

現時点で、寄付した店舗において家具の使用が確認されていることから、地域住民の要望を十分に聞き入れ、それらを反映した家具設計が達成されているといえる。今後も地域住民の交流の場として使用されていくことを期待する。

## 活動写真



写真1. サイドテーブル



写真2. ベンチ